

大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学教室では、兵庫県尼崎市との協働により「健康寿命の延伸のための阻害要因、社会経済的要因に関するライフコース研究（尼崎研究）」を実施しています。

**【研究課題名】**健康寿命の延伸のための阻害要因、社会経済的要因に関するライフコース研究（尼崎研究）

**【研究期間】**

倫理委員会承認後から 2022 年 3 月 31 日まで  
（尼崎市との調整により、倫理審査委員会の承認のもと研究機関の長の許可後、延長することがあります）

**【研究の意義・目的・方法】**

生活習慣病予防に関して先進的な独自事業を実施し、健（検）診、レセプト、介護データ、並びに救急搬送内容がデータ化している尼崎市のデータベースを活用し、ライフコースを通じた健康レベルに影響する社会経済的要因、生物学的要因、生活習慣と、健康状況との関係を明らかにすることで、超高齢社会における効果的・効率的な予防施策につながる指標を明らかにすることを研究の目的とします。

**【研究結果の公表】**

研究結果は尼崎市に還元するとともに、学会や学術雑誌で発表します。尼崎市のホームページや広報等に概要が掲載されることがあります。

**【研究責任者】**

大阪大学医学系研究科公衆衛生学 教授 磯博康  
大阪大学医学系研究科公衆衛生学 招へい准教授 野口緑

**【研究代表者】**

大阪大学医学系研究科公衆衛生学 教授 磯博康

**【個人情報の保護について】**

本研究では、尼崎市より関連データ（健診データ、レセプトデータ、要介護認定データ、緊急搬送データを含む）の提供を受けて研究を実施します。

個人情報の取扱いに関しては、データ提供元からは匿名化され、データにロックをかけ、開示にはパスワードを要する状態でデータが提供されます。USB をデータ提供元職員と、研究責任者、または研究責任者から指名を受けた者が直接受け渡しを行い、互いに受け渡し

データと受け渡し履行の確認を行い、終了後には履行確認書類にサインをし、双方で保管します。尼崎市より特定の個人が識別されない状態に匿名化されたデータとして提供を受けます。この匿名化された情報は大阪大学において厳重に管理され、本研究以外の目的に使用されることはありません。

大阪大学において実施された研究結果は、尼崎市に還元するとともに、集団全体の分析結果として公表します。個人の結果が公表されることはありません。また、住民の皆さまが不利益を受けたり、危険性が生じたりする可能性はありません。

**【本研究に関する問い合わせ先】**

大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学 [mkyomu@pbhel.med.osaka-u.ac.jp](mailto:mkyomu@pbhel.med.osaka-u.ac.jp)